

2021年9月 (No.sh0357)

内田光子ピアノ・リサイタル 2021



Decca/© Justin Pumfrey



2018年公演より

世界の UCHIDA、3年ぶりにサントリーホールでリサイタル ベートーヴェン晩年の傑作“ディアベツリ変奏曲”を弾く！

サントリーホールは、「内田光子ピアノ・リサイタル 2021」を2021年10月19日(火)、10月25日(月)に大ホールで開催します。

鋭い知性と深い音楽的洞察で高い評価を獲得し、音楽ファンを魅了し続けている**現代最高のピアニストのひとり、内田光子**。1986年、サントリーホールのオープニング・シリーズで10回にわたりモーツァルトの協奏曲全曲演奏を行って以来、彼女にとって特別な場所である日本の“ホーム”で、サントリーホール35周年記念した至高のリサイタルが実現します。昨年、2020年11月には、アーティストティック・パートナーを務めるマーラー・チェンバー・オーケストラと共に来日ツアーを予定していましたが、コロナ禍により公演中止となりました。「出来るだけ近い将来、日本の聴衆の皆さんに生の演奏を届けたい。」という内田光子の熱意を実現すべく、公演開催の運びとなりました。

今回の2公演では、彼女の幅広いレパートリーの中でもとりわけ定評のあるモーツァルト、シューベルト、ベートーヴェンの作品を取り上げます。特にベートーヴェンの大曲**「ディアベツリのワルツによる33の変奏曲」**は、内田が“その深さや音楽的な密度において特別な作品”と大事にしている作品です。2015年の来日ツアーでもこの、『ディアベツリ変奏曲』とシューベルトの『4つの即興曲』を配置したプログラムを披露し好評を博しました。音楽の極みを探求し続ける内田光子の、更に進化した圧倒的な演奏にご期待ください。

[チケットのお申し込み・お問合せ]

サントリーホールチケットセンター TEL 0570-55-0017 (オペレーター対応 10:00~18:00、休館日を除く)

※窓口は公演開催日のみ開演時刻まで営業

サントリーホール・メンバーズ・クラブ WEB <http://suntoryhall.pia.jp/>

内田光子ピアノ・リサイタル 2021
Mitsuko Uchida Piano Recital 2021

【出演】

ピアノ：内田光子 Mitsuko Uchida, Piano

【日時・会場・曲目】

2021年10月19日（火）19:00開演（21:00終演予定）サントリーホール 大ホール 【プログラムA】

モーツァルト：ピアノ・ソナタ第15番 へ長調 K. 533 / K. 494 ※「第15番」は新モーツァルト全集に拠る
Wolfgang Amadeus Mozart: Piano Sonata in F Major, K. 533 / K. 494

ベートーヴェン：ディアベッリのワルツによる33の変奏曲 ハ長調 作品120

Ludwig van Beethoven: 33 Variations on a Waltz by Diabelli in C Major, Op. 120

2021年10月25日（月）19:00開演（21:00終演予定）サントリーホール 大ホール 【プログラムB】

シューベルト：4つの即興曲 D. 935 より

Franz Schubert: Excerpts from Four Impromptus, D. 935

ベートーヴェン：ディアベッリのワルツによる33の変奏曲 ハ長調 作品120

Ludwig van Beethoven: 33 Variations on a Waltz by Diabelli in C Major, Op. 120

【主催】サントリーホール

【チケット料金】

S席 16,000円 A席 12,000円 B席 8,000円 C席 5,000円 学生席 1,000円

※学生席はサントリーホールチケットセンター（WEB・電話・窓口）のみ取扱い。

25歳以下、来場時に学生証提示要、お一人様1枚限り。

【チケット発売】

サントリーホール・メンバーズ・クラブ先行発売 9月23日（木・祝）10時～9月28日（火）

一般発売 9月30日（木）10時～

サントリーホール・メンバーズ・クラブWEB <http://suntoryhall.pia.jp/>（24時間受付）

※メンバーズ・クラブは要事前登録（会費無料・WEB会員は即日入会可）

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017（オペレーター対応 10:00～18:00、休館日を除く）

会員専用Pコード予約 0570-02-9595（音声自動応答、24時間受付） [Pコード：204-204]

窓口：10:00～18:00、休館日を除く

※18:00以降開演の公演がある場合は開演時刻まで営業いたします。

※先行期間中は窓口での販売はございません。

チケットぴあ t.pia.jp

イープラス eplus.jp

ローソンチケット l-tike.com

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応上、渡航制限や公的な入場制限の要請などの状況により、公演内容の一部変更、および販売席に制限を設ける可能性がありますので、あらかじめご了承ください。チケットセンターの営業時間など最新情報は、ホームページでお知らせします。

※就学前のお子様の同伴・入場はご遠慮ください。

【プロフィール】

ピアノ：内田光子 Mitsuko Uchida, Piano

内田光子は、真実と美の姿を独自に追求しながら、自らが奏でる音楽の世界を深く掘り下げている演奏家である。モーツァルト、シューベルト、ベートーヴェンの作品の解釈で高い評価を受ける一方、ベルク、シェーンベルク、ウェーベルン、ブーレーズなどの作品に光を当て新しい世代の聴衆に紹介している。クリーヴランド管との共演は100回を超えるほか、長年にわたりシカゴ響、ベルリン・フィル、ロイヤル・コンサートヘボウ管、バイエルン放送響、ロンドン響、ロンドン・フィルなどの世界の主要オーケストラとの共演を重ね、ハイティンク、ヤンソンス、ムーティ、ラトル、エサ＝ペッカ・サロネン、ドゥダメルといった世界的な指揮者との共演も多い。

2016年からアーティストック・パートナーとなっているマーラー・チェンバー・オーケストラと、ヨーロッパと北米での5年間のツアープロジェクトを行っている。また、ウィーン、ベルリン、パリ、アムステルダム、ロンドン、ニューヨーク、東京で定期的によりサイタルを行い、ザルツブルク・モーツァルト週間やザルツブルク音楽祭にも定期的に参加している。

デッカと専属契約を結び、モーツァルトのピアノ・ソナタ全集やシューベルトのピアノ・ソナタ集など幅広いレコーディングを残している。11年にクリーヴランド管を弾き振りしたモーツァルトのピアノ協奏曲のライブ録音で、また17年にドロテア・レシュマンとで録音したアルバム『シューマンとベルク』でグラミー賞を受賞。クリーヴランド管／ブーレーズ指揮シェーンベルクのピアノ協奏曲で、グラモフォン賞（最優秀コンチェルト賞）など4種類の賞を受賞。

長年にわたり若い演奏家の成長を支援し、ボルレッティ・ブイトーニ・トラストの理事を務めている。また、13年よりマールボロ音楽祭の芸術監督を務め、現在はジョナサン・ビスとともにその任を精力的に行っている。

05年日本芸術院賞を受賞、文化功労者に選出、09年には大英帝国勲章「デйм」の称号が授与された。作品に対する深い探究と解釈が評価され、15年、高松宮殿下記念世界文化賞（音楽部門）を受賞。

サントリーホールではオープニング・シリーズにおいて、イギリス室内管弦楽団とのモーツァルト：ピアノ協奏曲全曲演奏会（全10公演）を行い、その後も数々の名演を残している。サントリーホール アソシエイト・アーティスト。